

謹賀新年

結成 21 年の新年を迎えました。ご家族お揃いでいいお正月をお迎えのことと喜び申し上げます。昨年は数年間見られませんでした木津川のシンボリックなタヌキマメがよみがえったのです。20 年の観察では数年に亘って姿が見られなかった植物もいくつか復活するなどうれしい出来事がありました。里山農園のササユリは放棄田の整備の中で 5 年目に 5 輪開花して、手に負えなかった開墾の苦勞に自然がこたえてくれました。木津川のフナバラソウも発見以来休憩する場面も数回ありました。長年の活動や歩みでは必ず浮き沈みがあり順風満帆の時代はそう訪れるものではありません。これまでは創世記を歩んだ下積み修行の 20 年ではなかったでしょうか。木津川での植物調査や観察とその記録、標本写真集の発刊、そして今年発行する木津川生育植物写真集、普賢寺地区での植物調査と原木から切り出す炭焼き体験、田植えから始めた稲作体験、木津川本川での魚とり体験や水質一斉調査、竹の切り出しから始めた竹蛇籠づくりと設置、生き物調べ、河川レンジャー育成を目指したゴミ拾いから始めた清掃、山城地域の全市で行った防災体験など数えれば切りがないほど数々の実績を積み上げました。2017 年はこれなどの成果が大きく開花する新年を迎えているではないでしょうか。まず河川協力団体の役割としての希少植物の管理業務、続いて竹蛇籠から始まったその技術を生かして竹の堆肥化やパウダー化のテストは、これまでにない動きです。新しい希望の年 2017 年は、酉年にあやかって躍進と飛躍の年といたしましょう。

やましろ里山の会には学生諸君も大いに力を発揮しています。さらに若い皆さんを迎えて力を合わせ「老いてますます元気」と若者から評価が得られるよう頑張らしましょう、新しい扉を開く若い力が育っています。皆さん希望あふれる新年をしっかりと歩みましょう。

里山農園の教育棟が立派な施設に再生されました。新年初めのイベントはこの再生教育棟で 3 回目の「七草摘みと七草かゆ」を開催します。全会員がうち揃って幕開けをお屠蘇で乾杯しましょう。

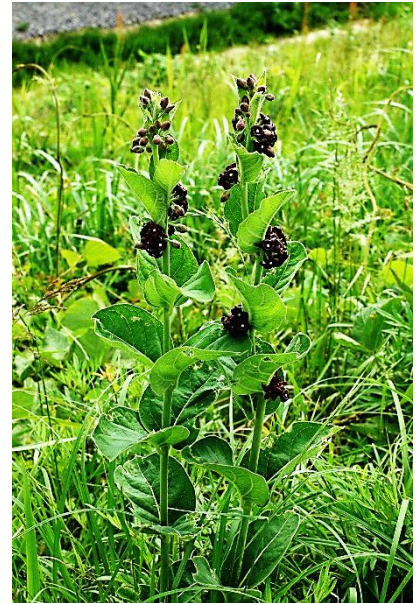
ご参加をお待ちしています。

2017 年元旦 深田三郎と理事一同

週刊ニュース発刊 650 号記念 ホームページ毎週更新 650 回記念



里山農園を代表するササユリ



木津川で唯一のフナバラソウ

2016 年度の京都府地域力再生プロジェクト事業助成金を受けて、「木津川生育植物写真集」（600 ページ A4 版）の発刊を進めています。これは 2015 年の「木津川生育植物標本写真集」と双璧をなす作品です。やましろ里山の会結成 20 周年記念事業として総力を結集した成果物です。ご期待ください



木津川のシンボル レンリソウ



復活したタヌキマメ